池三小建て替えを考える有志の会

　勇士会　会報誌Ｎｏ１8

平成23年10月7日

地域の皆様

**～　　希　　望　　と　　夢　　を　　重　　ね　　て　　～**

平成２６年度から始まる池袋第三小学校の建て替えを考える有志の会『勇士会』の会報誌第18号です。

[](http://www.fumira.jp/cut/hoikuen/file96.htm)

皆様から出して頂いた意見をまとめ、作成した提言書を入札候補の設計者に提示し、

それを基に設計案が提出され、設計者が決定し、基本設計に入ります。

今後、どの意見がどのように取り入れられるのか、また、残念ながら取り入れられないのか

どちらにせよ、いよいよ、形が見えてまいります。

勇士会では、皆様から頂いたご意見を独自にまとめ、以下の５点を区の建て替えを考える会にて

発言してまいりたいと思います。

①　校庭の拡張

②　①に伴い教室数を確保するため地下でも差し支えのない施設の地下化

　　　　　　　　　　　（湿気対策、自然換気を万全にした設計）

③　緑の確保と自然の風と光の入る教室

④　現プールの場所に地域住民が使える多目的広場

[](http://www.fumira.jp/cut/gakkou/file174.htm)

⑤　木やレンガを使い、１００年持ち、１００年愛され続ける外観

また、これまでに出されたご意見を以下の4つの柱にまとめました。

1. 子ども達が楽しく、行きたいと思う学校づくり

・地域も利用できる楽しめる図書室

・わくわくスペース

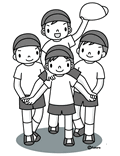
・池三の特徴を作る（ブラスバンド等）

・学校は楽しいところ

② グラウンド関係（広さの確保、芝生化等）

・ヒートアイランド対策（高木の配置）

・ビオトープまたは池三池の設置（外側または校庭）

[](http://www.fumira.jp/cut/undoukai/file14.htm)

・高木の配置等50、60年後を見据えたグリーンプランナーの参加

・グリーンキーパーの常駐や育成、管理組織づくり

・校庭の拡張

・校庭の校舎側にバットで打った球が出ない高さのフェンス

・樹木の対流を利用し、南北、東西に風が抜ける教室に

・樹木は落葉樹に

・実のなる木を植え学習に役立てる

・既存樹木を残す

・屋上緑化と壁面緑化、菜園、庭園

・敷地内の樹木は見通し良く配置する

・校庭の芝生化（現アーバンを剥がさず、上に土をかぶせる方法もある：墨田区工法）

・校庭の天然芝の管理が難しいのであれば、保水力のある人口芝を

・農作物の作り場

・緑・風・光が感じられる場

・全天候型校庭（何が良いか）

③施設・校舎１

[](http://www.fumira.jp/cut/kodomo/file2.htm)

教室

・オープンスペース化（柔軟な教育環境を）

・オープンスペースよりも集中できる教室

・更衣室の設置

・雨水利用設備

・各教室にネットを張ったベランダ（花や野菜を育てる）

・太陽光による防災灯

・バリアフリーで車いすに便利

・エレベーターの設置

・二宮金次郎像を置く

・地下化、もしくは高層化でスペースを確保

・廊下を広く

・教室の壁は可動式に

・内装は木造で

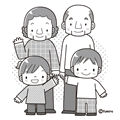
・全普通教室が風通し、採光が良い部屋に

・豪華ではなく、長持ちし、使い勝手が良く、皆が将来にわたり誇りを持てる校舎

・レンガや木を使い100年愛される外観

特別教室

・コンピューターコーナーの活用（地域も）

[](http://www.fumira.jp/cut/keirou/file11.htm)

・コンピューター室の見直し（省スペース化）

・相談室、医療室の充実

・多目的ホール災害時に医務室・調理室の活用

・個性ある空間に

・スキップとの境界を明確に

屋上

・屋上の温室化

・ドーム型にフェンスで覆い自由に遊べるスペースに

プール

・プールは地下に

・地下プールについてプールの専門業者に聞いたところ、『地下は湿気の問題が

ありお勧め出来ない。衛生面からもプールには太陽光と自然の風が必要。』との回答であった。

・プールは屋上に（災害時の活用が楽）

・プールの水を防災時に使用出来る配管

・年間利用出来、住民も使える温水プール

現プールの用地の活用法

・校舎とプールの敷地を広めの渡り廊下で連結

・プールは校舎側に移動し、跡地に土俵または菜園を作る

・現プールの1階部分を地域住民が利用出来る多目的広場。

・スキップの教室に

体育館

・体育館は地下に　・体育館は1階に　・体育館を広く

管理部門

[](http://www.fumira.jp/cut/gakkou/file186.htm)

・教職員が使いやすい校舎

・学習成果品の保管スペース

・管理しやすい施設・システム（防犯）

・収納スペースを多く

エネルギー

・地熱利用

・ソーラーパネル他、クリーンエネルギーの活用

・風力発電　・ＬＥＤ照明の利用　・自家発電装置

・冷暖房の要らない構造へ（クールアイランド化）

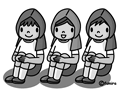
④ 地域とのコミュニティー

・建築を地元業者にも発注

・情報の発信基地として学校と地域が一緒に利用できる図書館を

・防災時の仮設トイレ、マンホールの設置

・防災備蓄倉庫の充実　　・防災井戸の設置

[](http://www.fumira.jp/cut/bousai/file4.htm)

・地域防災センターとして

・地域交流棟

・地域のコミュニティーが利用しやすい環境の整備

・施設開放（スポーツ開放、安全確保）

・災害時に備え周囲道路の拡幅

・防災倉庫は地下に

・防災倉庫が地下では搬入搬出用のスロープが必要。更に搬出後空いた部屋の使用勝手が悪い。

・保育園との一体化

　　　　　次回勇士会の議題は『　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　』です。

　　勇士会は１月1度行われています。地域の方でも保護者の方でも参加できますので、みなさん気軽に参加して楽しく意見を言って頂き、皆様のお知恵を拝借したいと思います。参加ご希望の方、また、ご意見をお持ちの方は下記の用紙に記入頂き、池三小主事室の隣の集会室の箱に入れて頂くか、e-mailでも受け付けております。（[ike3tatekaeu4nokai@yahoo.co.jp](mailto:ike3tatekaeu4nokai@yahoo.co.jp)）

————————————————————————————————キリトリ————————————————————————————————————

建て替えを考える勇士会へ

〈　ご意見　〉

　ご住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ご氏名